

【プロフィール&業績】

松野 恭信（まつの やすのぶ）

1961年 東京都生まれ

北海道大学大学院 工学研究科 修士課程（原子工学専攻）修了

大手電気通信事業者をはじめとして商社系電気通信事業者、通信ソフトウェア開発会社、光ファイバーケーブルメーカーなどで勤務して20年以上にわたり電気通信事業やIT事業に従事。

その間、デジタル交換機の收容設計、光ファイバーネットワークのグランドデザインの策定、新たな通信サービスの立上げ、アジア諸国との国際通信の相互接続交渉などを経験するとともに研修センターの技術指導教官としても活躍。

また国、地方自治体、業界団体の委員会メンバーとして情報通信政策の立案にも寄与。

事業企画や商品企画開発や営業の立場からも、IT・通信関連の製品やソフトウェアの売上アップに長きにわたり貢献。

特に、新たな顧客価値の開発や営業現場という視点を重視。

そのようなIT・電気通信事業をとおして次のような能力を修得。

- デジタル・ネットワーク技術に関する幅広い知識と経験に基づく技術対応
- 大規模なネットワーク構築に向けた実行管理
- 情報分析と仮説設定に富んだマーケティング
- 発想に富んだ企画力
- 部下のモチベーションを高めて組織力を最大化させるマネジメント

長年にわたるICTに関する取り組みや経験が評価され、2011年12月にはICTに関する次の本を中経出版（現 株式会社 KADOKAWA）よりビジネス書として商業出版。

『携帯電話が繋がらない本当の理由』 - 携帯・スマホにかかせないデジタル通信の基礎知識 -

同時に、ICTに関する様々な研究調査レポートも継続的に作成し以下のサイトで公開中。

<http://shinyu-kai.net/d-index>（「デジタル革命」）

1. 主な著書

- 『日本復活の鍵』 - 本質と向き合い成功を重ねるためには - (2010年9月 湘南社)
人文科学分野 (さらに企業の社員教育に必要な方法論や基礎知識、および政治や政策などの国のあるべき姿にも言及)

- 『携帯電話が繋がらない本当の理由』 - 携帯・スマホにかかせないデジタル通信の基礎知識 - (2011年12月 中経出版 (現 株式会社 KADOKAWA))
情報通信技術分野
その後、株式会社 KADOKAWA より電子書籍として出版

- 『こうすれば会社は潰れない!』 - IT・通信の成功例から導き出した社内コンサルティングモデル - (2014年1月 郁朋社)
人材育成・組織マネジメント分野

2. 新聞・雑誌などメディア対応

- ① ネットメディア「HH News & Reports」(ハミングヘッズ株式会社) の取材を受けて、特集『スマホはどうつながっている? LTE・IP 電話… 通信の仕組みを総ざらい!』(2012年2月20日発行) の記事に登場

- ② 国内唯一の光通信ビジネスの実務者向け専門誌「OPTCOM」(株式会社 工業通信 2012年5月号) の書評欄で、新刊『携帯電話が繋がらない本当の理由』の紹介記事が掲載。東京ビッグサイトで行われたアジア最大級の第12回 光通信技術展 (FOE2012) において特集号として配布

- ③ 中日新聞社「中日こどもウイークリー」(2012年8月18日 第55号) において、携帯電話・スマートフォンに関する記事の中で取材内容が掲載

- ④ 夕刊紙「日刊 ゲンダイ」の2014年2月26日付け書評欄で、新刊『こうすれば会社は潰れない!』の紹介記事が掲載

- ⑤ 国内唯一の光通信ビジネスの実務者向け専門誌「OPTCOM」(株式会社 工業通信 2014年5月号) の書評欄で、新刊『こうすれば会社は潰れない!』の紹介記事が掲載。東京ビッグサイトで行われたアジア最大級の第14回 光通信技術展 (FOE2014) において特集号として配布

3. 講演およびフォーラム

- ① 2010年10月22日、NPO 法人シニアジョブ主催の第34回シニアジョブ・セミナー&交流会においてタイトル『デジタル通信革命』で講演を実施
- ② 2011年2月2日、藤沢ロータリークラブ（神奈川県藤沢市）においてタイトル『今後のデジタル通信の行方』で講演を実施
- ③ 2011年9月21日開催の『エネルギー政策フォーラム』の構成団体として参加
- ④ 2011年11月28日、NPO 法人シニアジョブ主催の第45回シニアジョブ・セミナー&交流会（異業種人材交流会）においてタイトル【『営業成績をアップしたいけど、どうすれば・・・？』 - 組織を活性化して成果を上げる！！ - 】で基調セミナーを実施
- ⑤ 2012年3月10日、中経出版（東京都千代田区麹町）において出版記念セミナー【『携帯電話が繋がらない本当の理由』 - 携帯・スマホにかかせないデジタル通信の基礎知識 - 】を開催

他に、企業や団体からの依頼を受けて講演・セミナーを多数実施。

4. 国・地方自治体・業界の諮問委員会など

- ① 2002年より、茨城県庁からの要請を受けて「茨城県における IX・iDC の地方分散および国際 IX 立地に関する研究会」委員として産業や地域振興における情報通信の占める役割を SCM の観点から検討
- ② 2006年より、総務省所管の独立行政法人 情報通信研究機構（NICT）が主催する「次世代 IP ネットワーク（NGN）推進フォーラム」において、研究開発・標準化部会委員および戦略検討 WG 委員として検討
- ③ 2008年より、日本電線工業会「電子機器配線政策部会」会員として電子機器内部への光ファイバー普及に貢献

5. 発明

I P 電話の利便性向上を目指し、以下のような通信技術を自ら発明して特許を取得
「通信事業者網間の I P 端末相互接続装置及び相互接続方法」(【出願番号】特願 2 0 0 7 -
7 8 0 1)

他にも、ビジネスマン向けに考える力を養成する勉強会「信勇会」を主宰

<http://shinyu-kai.net/shinyukai>